

## 2020 年度事業計画

### 基本方針：くまもと障害者労働センターの目指すもの

- (1) 障害のあるなしだけでなく様々な困難を抱える人も含め、誰もが共に働くことができる場として社会的事業所の可能性を拓いていきます。
- (2) 収益性のある事業を通し、労働権の確保や一定の所得保障を進めていきます。
- (3) 働くことを通し差別がなくなっていく共生社会をめざしていきます。

### 運営の目標

#### (1) 新規建物の建設と新たな事業展開

新規建物が 2020 年度中に完成し、定員 20 名から定員 30 名（生活介護 6 名から 10 名、就労継続支援 14 名から 20 名）として事業をスタートする予定。

定員増に伴い、就労支援事業の売上増を図る必要がある。現在、菓子製造・販売事業が就労支援事業の柱となっている。今後、更にもう一つ柱となる事業を作り上げることで、メンバーへの所得保障に努めていく。具体的には、熊本地震後に開始した弁当事業の展開を計画している。新規建築物内に弁当専用の厨房を設置し働く場を集約することで人的な効率化、弁当製造のための設備の整備による製造力の強化を図る。

また、センターができて 35 年が経過し、設立当初より働いてきた障害当事者の中には、障害の重度化により、生産性の問われる仕事を続けることが困難な状況も見られる。重度の障害があっても、今ある力を発揮し社会に参加したいという願いにこたえられる場所として、センターとしての新たな事業展開を進めていく。

#### (2) 私たちができることを地域へ

障害者福祉が施設中心の時代から、「地域の中で働き、地域で暮らす」という理念を掲げ、日常的に地域のみなさまへ障害者が生きる姿を示してきた。2016 年の熊本地震では、センターを避難所と開放しメンバーとの共同生活を送りながらも、SOS チラシ配布するなど、地域への働きかけを続けました。また、全国から多くの支援物資だけでなく人的な支援もいただき乗り越えることができました。私たちの活動は、本当に多くの支援者や地域の方々に認められ、支えられることで 35 年を迎えることができたと感じている。

センターも 35 年の歳月の中で、たくさんの人たちが働く場として成長し、力をつけてきた。今後センターとして、地域とのつながりをより一層深め、私たちのできること、地域へ還元できることを増やしていきたいと考えている。

## 就労支援事業事業計画

### (1) 菓子製造・販売・イベント交流

#### ●菓子製造

- ・販売先や季節に応じた商品の開発。
- ・誰もが働きやすい環境づくりの徹底（見てわかる工夫）。
- ・プチギフトの展開に力を入れ、新規顧客の獲得。
- ・イベントに合わせたセット商品の展開。

#### ●販売

- ・販売先の開拓と拡大（熊本県内へと拡大）。
- ・値段の見直しと既存の商品に加え、新たな仕入れ商品の検討。
- ・ホットコーヒーや綿あめ機、かき氷機などイベント販売での活用。
- ・講演ができる人材の育成と講演活動の広告宣伝の実施

### (2) カフェ・弁当部

#### ●まいぺーす（カフェ）

- ・スタッフのスキルアップ。接客マナー研修の企画。
- ・値段の改定。
- ・新メニューの開発と季節限定のデザートを提供。
- ・はあもにいととの共同での企画の実施。

#### ●おれんじカフェ（弁当）

1日150食販売を目標とし、以下のことに取り組む。

- ・動線の見直し、効率化、設備の整備等、製造力の強化。
- ・顧客のニーズに合わせメニュー開発。
- ・給食等の委託による受注。
- ・勤務時間、働き方の検討。
- ・会議用弁当の受注。
- ・衛生面について内部研修の企画。

### (3) 事務・IT部

- ・近隣の事業所へ自ら足を運ぶ営業。
- ・定期的な学習会（外部講師、メンバーが講師）や話し合いの場の確保。
- ・人員体制と仕事内容の整理。
- ・商品のチラシ作成や包材のデザインを通して、各事業の売上UPへの貢献。

## 福祉サービス事業計画

### (1) 生活介護、就労継続支援B型

2020年度は、新規建物の建築を予定しており、定員増を計画している。新しく働き始める人たちの受け入れが始まる一方で、障害の重度化、病気の状態悪化による入院、家庭環境の変化などにより、長期休みをする人が目立ってきている。まずは、現在働くメンバーの安定的な就労が継続できるような環境の整備、就労時間の調整等を図っていく。

また、障害の重度化による生産的な仕事が難しくなってきたメンバーも出てきており、障害者運動などの参加や取り組み、地域との交流、余暇活動の実施など、今までとセンターで十分に行えなかった活動についても力をいれ取り組んでいく。

- ・ 医療機関、相談支援事業所をはじめ関係機関と連携を図り、生活面での安定を図る。
- ・ 仕事の確保と環境整備により、希望にあわせた就労日数・時間の実現。
- ・ 生産的な活動以外での、多様な活動への取り組み。

### (2) おれんじ村 I n c . 【相談支援事業】

現在、障害者 49 名、障害児 34 名の計 83 名の相談を担当している。障害の重度化、病状の変化、家庭環境の変化などによりモニタリング回数の増量が必要となるケースが増えており、相談件数としては横ばい状態である。

障害があっても自ら望むライフステージが実現できるように、制度の活用だけでなくインフォーマルなサービスの利用や新たなサービスの開発など取り組んでいく。

### (3) その他

2018年9月にメンバー内での結婚出産があり、お子さんが1歳の時期を目安に親子が一緒に暮らせるように準備を進めてきた。しかしながら、支援体制の問題等もあり、現在も親子別々の生活を余儀なくされている。現在、自宅での生活を目指し、帰宅訓練を行いながら、受け入れのための支援体制の再度構築を図っている。

センターとしても、制度では不足する部分に対して、多くの方へ応援依頼をしながら、親子3人の暮らしが実現するためのボランティア組織（仮称：応援し隊）を企画していく。

## 公益事業事業計画

### (1) 共生ホーム元気

現在、センターのメンバー2名が、お互いに協力をしながら生活をしている。障害の重度化、病気の重症化などにより、生活面へのサポートが徐々に必要となってきた。施設ではなく、地域での生活を続けていくための、内部だけでなく外部サービスとの連携も含めたサポート体制を構築していく。

また、新規建物の建築により、おれんじ村 I n c . (相談支援事業) を本部建物へ移行することを計画している。その場合、現在のおれんじ村 I n c . の建物が空くことになる。現在、男性メンバーの中に、地域での自立生活を目指している人がおり、共生ホーム元気と同じように公益事業としての利用を検討していく。

- ・食事体制、健康管理（健康相談、服薬の管理など）、住環境（掃除など）などサポート体制の検討
- ・男性棟として新たに公益事業のスタートについて検討

## 人員体制

### (1) 多機能型（生活介護、就労継続支援B型）

|               |                   |          |
|---------------|-------------------|----------|
| 施設長兼サービス管理責任者 | 常勤 1 名            | 兼務       |
| 事務長           | 常勤 1 名            | 兼務       |
| 生活支援員         | 常勤 6 名<br>非常勤 3 名 | 1 名育児休業中 |
| 職業指導員         | 非常勤 1 名           |          |
| 目標工賃達成指導員     | 非常勤 4 名           |          |
| 看護師           | 非常勤 1 名           |          |
| 調理員           | 常勤 1 名、非常勤 1 名    |          |

### (2) 相談支援事業

|         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 管理者     | 常勤 1 名 | 兼務     |
| 相談支援専門員 | 常勤 2 名 | 兼務 1 名 |

## 2020 年度年間計画

|     |  |      |   |
|-----|--|------|---|
| 4 月 |  | 10 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30 名定員増、事業開始予定</li> <li>・ 秋祭り</li> <li>・ ハロウィンギフト</li> </ul>               |
| 5 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事会（業者選定）予定</li> <li>・ 新規建物工事着工予定</li> </ul>        | 11 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬ギフト</li> </ul>  |
| 6 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決算理事会、定時評議員会</li> </ul>                             | 12 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もちつき</li> <li>・ 忘年会</li> </ul>   |
| 7 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏ギフト</li> <li>・ 津久井やまゆり園追悼集会</li> </ul>             | 1 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書初め</li> <li>・ 虐待防止研修会（内部）</li> </ul>                                      |
| 8 月 |  | 2 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バレンタインギフト</li> </ul>   |
| 9 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規建物竣工予定</li> <li>・ 避難訓練</li> <li>・ 健康診断</li> </ul> | 3 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算理事会、評議員会</li> <li>・ 避難訓練</li> <li>・ 健康診断</li> <li>・ ホワイトデイギフト</li> </ul> |

\* 随時、新築と事業拡大、新規事業の展開について検討委員会の開催。